

今日は修了式～1年が終わります～

さあ、今日は修了式。1年が終わります。

この1年間で、生徒の皆さんは、自分がどのように成長したか、自覚しているでしょうか？

保護者の皆様は、お子さんの成長を感じていますか？ 毎日一緒に生活していると、意外と気づかないものですよね。

制服のズボンの裾やスカート丈を見ると、ずいぶん短くなっている人がいます。それだけ身長が伸びたのですね。

朝の挨拶の時、「おはようございます。」に続けて、「寒いですね。」とか「花粉、大丈夫ですか？」とか、一言添えてくれる人も多くなりました。コミュニケーション能力の成長、というには大げさかもしれませんが、距離を縮めてくれているようで嬉しくなります。

この「一言添えて」は、社会に出たときに大切な力になるかもしれません。

「話を聴く力」も伸びてきています。実は、全校集会などで生徒の前でしゃべっていると、「あ、この生徒は今聞いている。」「あ、この生徒は今聞いていない。」というのが、なぜかわかるのです。

集会ですから全員が前を向いてきちんと座っているのですが、聞いてくれている時の凝集感（造語です。）や浸透感（造語です。話の内容がその人の中に入っていき、感覚、というつもり。）は、ひしひしと伝わってきます。こうした「聴く力」は、学力にも直結します。

「聴く力」とは、「そうだな」と共感したり肯定的に受け止めたりするだけでなく、「そうかな？」「校長の言ってること、オレは違うと思うぞ」と批判的に聴くことも大切です。「聴く」だけでなく、「聴き分ける」というべきでしょうか。

それらも含めて、嶺南中全体の「聴く力」を高めたいと考えています。



さて、この1年間の生徒の活動を見ると、毎日の部活動や学校・学年の行事を通して、活動する力が伸びたな、と感じる生徒がたくさんいます。

それと同時に、授業を参観することが4月当初よりも楽しみになってきました。真剣に考えたり、鉛筆を走らせている姿が多くなってきたからです。

一人ひとりが真剣に考えている姿はとても素敵です。そして、真剣に聴いて、自分の疑問や考えを述べている姿も素敵です。

しかし、残念ながら、授業参観に行くと、生徒が発言している場面よりも教師が説明している場面の方が、まだ若干多いように感じられます。次年度は、授業参観に回っている時には、生徒がたくさん発言したり話し合ったりしている姿を見たいと思います。

4月から「嶺南学園」がスタート

今日の嶺南小学校舎見学はいかがでしたか？

どこもここもピカピカの校舎。体育館はバスケットのコート2面がとれる広さで、小学校の体育館としては県下で最大！ 校歌を書いた額は嶺南中と同じ大きさなのに、とても小さく見えます。

体育館に行く廊下の横にはプールがあって、まるでリゾートホテルみたい、児童昇降口を上がるとすぐ右手が図書センターなのは嶺南中と同じですが、その奥に保健室があるのはびっくり。保健室は職員室の中廊下ともつながっていて、小さなシャワールームとウォッシュレットトイレ付きです。

子ども園、小学校、中学校と野球場まで全部合わせて、敷地は東京ドームの約1.5倍だとか……！！

この広大な敷地の中の子ども園・小学校・中学校を合わせた学校群を、これから「嶺南学園」と呼び、小中一貫教育が始まります。

南房総市は、次年度から、全ての小中学校を中学校区ごとの「小中一貫校」とし、「15年間で社会に資する人格の形成を目指す」ことを目標としてほしとしています。

「嶺南学園」の運営についてはまだきちんと小学校側と協議していないのですが、小中が同一の学校になるのではなく、小学校、中学校という区切りはつけたいと考えています。

小学校、中学校はそれぞれ児童・生徒の発達段階が異なり、従って到達目標もまた異なります。ですから、何もかも一緒に行動するのではなく、学びとして必要なことは協力する、また、合同で行った方が効果が高いことは合同で行うよう努めていく、という考え方で進めていく予定です。

「嶺南学園」が発足するにあたり、生徒の皆さんに心がけてほしいことは、4月の始業式の時にお話しますので、それまでは自分なりに考えていてください。

春は、別れの季節でもあります

3月29日（金）に、離任式を行います。

おそらく、新聞発表が27日あたりにあると思うのですが、本校からも何名かの職員が転出となります。

仲の良かった職員、相談しやすかった職員が転出してしまうことは、生徒にとっても保護者の皆様にとっても残念なことで、私たち仲間の職員にとってもつらいことですが、4月には新しい職員を迎えて始動しなければなりません。また、転出する職員にとっても、別れはつらいことですが、新天地で活躍するチャンスでもあります。

生徒の皆さんには、転出する職員を笑顔と大きな校歌で、元気よく送り出してもらえましょうと思います。

よろしくお願いします。

